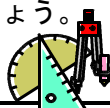


家庭学習のすすめ方

学習の基本

- ①自分から ②読んで・見て・調べて ③考える
④書いて伝え ⑤確かめる そして、⑥練習して ⑦自分のものにする

国語	① 漢字・語句は意味を正しく理解し、繰り返し学習して、確実に覚えているかどうかを確認しながら、学習を進めましょう。 ② わからない語句は、そのままにせず、辞書などで調べ、活用できる語彙（ごい）を増やしましょう。（故事成語、慣用句、ことわざ など） * 語句ノートを利用して復習しましょう。 ③ その日の授業でノートに書いたものを、その日のうちにもう一度家庭学習帳に書きましょう。 ④ 学習進度に合わせて、ワークブックを繰り返し取り組む。 （答えだけを家庭学習帳に記入する。最低3回やり、最後にワークで理解できているかを確認する） ⑤ 読書に親しみ、感想を持ち、印象深かった部分など、他者に伝えられるよう読み進めましょう。	
社会	【予習】 ① 教科書を音読しましょう（2回読むと効果的です）。 ※読んだページを家庭学習帳に記入しましょう。 ② 教科書の文章をノートにまとめて書いてみましょう。 【復習】 ① 教科書を音読しましょう（予習で読んだ人は1回でいいです）。 ② 授業の内容を思い返しながら授業のノート・プリントの内容をまとめてみましょう。（授業のノートを写してもいいです。そこに自分が必要だと思うことを付け加えるとさらに勉強になります）。 ③ ワークを答えのみ家庭学習帳に記入し、繰り返し問題を解きましょう。	
数学	① 数学は、系統性の強い積み重ねの教科です。早めに復習して身につけましょう。（その日のうちに家庭学習をし、理解を深めておくことが大切です！） ② 計算等の基本的な内容は、繰り返し練習しましょう。 ③ 授業でやった内容は、教科書の例題、ワークブックを使い復習しましょう。 ④ わからない問題は、そのままにせず、必ず質問して理解しましょう。 あきらめずに、根気よく、ねばることです！	
理科	① 観察・実験を行った場合は、 * 何を調べる実験なのか、その目的や方法、注意点などノートに整理しましょう。 * 結果から、わかったことをノートにまとめましょう。 ② 授業のまとめで学習したことを繰り返し復習して、身につけましょう。 ③ ワークブックなどを使い、問題練習をたくさん行い、学んだことを定着・発展させましょう。	
英語	【予習】 ① ノートに次の授業でやる所の単語や熟語の意味を調べ、書いておきましょう。 ② 本文も書いておきましょう。 【復習】 * 英語では、復習はとても大切です。授業の後次のことをやりましょう。 ① 単語と本文は、声を出して最低5回以上読む。 ② 基本文を暗記する。 ③ 単語は何回も書いて覚える。 ④ 授業で学んだところのワークを必ず行う。	

* 音楽、美術、保健体育、技術・家庭科などの技能教科は、忘れ物をしないことが第一です。また、家庭でやれることは随時工夫してしっかりと行いましょう。